

後尾警戒作業の作業手順



内 容	留 意 事 項
NEXCOとの打合せ 規制及び作業状況等の確認 作業箇所の確認（線形確認等） 作業打合せ（KY活動） 作業時の規制材準備 業務用プレートの確認 使用機械器具の点検 積み荷の固定，飛散対策を確認（複数人で確認）	車線規制を行う場合又は渋滞が予想される場合は、注意喚起の方法、位置、時間等を打ち合わせし、警戒車を準備する 現場担当者から情報の収集 視界の良い場所の選定 非常駐車帯又は、IC・PA・SA・BSのランプ 安全ミーティング日報による 車両字幕の確認 点検表による
無線開局、作業開始を一宮管制室に連絡	
現地到着、作業開始連絡を一宮管制に連絡 ラバコン・矢印板・ピカポン等の設置	歯止め、ハンドルきり確認
車両通行状況の監視 交通流を把握し、状況を一宮管制及び事務所へ報告	打合せによる定期連絡 渋滞発生及び延長の連絡し指示を仰ぐ 不測の事態は連絡し指示を仰ぐ 渋滞に飲み込まれても路肩を後退しない
ラバコンの撤去 現場離脱連絡を一宮管制及び事務所に連絡 積み荷の固定，飛散対策を確認（複数人で確認）	車両移動時、後方の確認 再度後尾につく場合は、渋滞後尾の確認をし連絡をする
無線閉局、作業終了を一宮管制室へ連絡 業務用プレートの確認 終礼の実施	給油し、必要により洗車をして片付ける 積荷の整理片付け 安全ミーティング日報による

注意事項

安全な作業位置を選定する
 正しい姿勢で作業を行う
 規制機材の確実な設置
 NEXCOへ状況報告し指示を受ける
 矢印板には飛散防止の土嚢(15～20kg)を丈夫なロープ・カラビナ等を用い取り付け
 移動前に積載物の落下防止対策を実施し、複数人で確認する
 規制内の車両を後退誘導する際には運転者と誘導方法など打合せ後誘導する。